

# 原発作業「3密」です

## 福井の住民団体 関電に運転停止求める

原発問題住民運動福井県連絡会は1日、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、原発の運転や工事をとめるよう関西電力に申し入れました。県には関電に求めるよう要請しました。

多田初江、佐藤正雄（日本



関電に申し入れる（手前右から）佐藤、多田、かねもと、林の各氏ら（1日、福井市）

共産党県議）両代表委員、林広員事務局長、かねもと幸枝党衆院1区候補らが参加。

「作業員が3密の環境にさらされる」「感染が発生したら県民にも被害が広がる」として、運転や工事の停止などを求めました。

関電側は竹林学・地域共生

グループマネジャーが応対し、「申し入れは社に伝えます」とのべ、県側は坂本康一・原子力安全対策課参事が「知事のメッセージや県民行動指針の内容に沿った要請をしている」とのべるにとどま

りました。

多田氏らは、原発が立地する地域の医療体制の不十分さも指摘しました。

高浜、おおい、美浜3町には計11基の原発が立地し、うち高浜4号、大飯3、4号の3基が運転中です。関電によれば、運転のほか、定期検査や老朽化対策、テロ対策施設、廃炉の工事で、各発電所には県内外から労働者が約1800〜約4500人出入りしており、宿泊先の生活、バス通勤時、施設内作業の「3密」が指摘されています。